



オレンジリボン

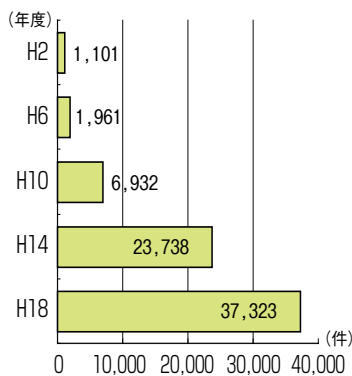
子ども虐待防止のシンボルマークです

数字で知る虐待の現状

3万7323件 (基本指標)

平成18年度、全国の児童相談所における児童虐待の相談対応件数。統計を取り始めた平成2年度の約34倍。平成19年度の速報値では、4万618件とさらに増加。

【児童虐待相談件数の推移】



52件61人

平成18年の1年間に全国で発生した児童虐待による死亡事例数。年間約50件で推移。週に1人が犠牲になっている。

41.2%

基本指標のうち、「身体的虐待」

が占める割合。次いで「ネグレクト」38.5%、「心理的虐待」17.2%、「性的虐待」3.2%。

62.8%

基本指標のうち、虐待しているのが「実母」である割合。次いで「実父」22.0%、「実父以外の父」6.5%、「実母以外の母」1.8%。

38.8%

基本指標のうち、虐待されているのが「小学生」である割合。次いで「3歳～学齢前児童」25.0%、「0～3歳未満」17.3%、「中学生」13.9%、「高校生・その他」5.0%。

15件27人

平成19年度、田原市において新たに相談・通告を受けた児童虐待の件数。「身体的虐待」4件6人、「心理的虐待」2件4人、「ネグレクト」2件3人、「その他」7件14人。